新歓企画
参加無料

パネルディスカッション

医師は病気を診るだけでいいのだろうか？

ーパネリストー

京都民医連中央病院
村上純一　医師

京都民医連あすかい病院
塚玲子　MSW＊

京都民医連あすかい病院
中馬博子　医師

05.15 [日]
13:00－15:00

多様性の時代に医師・医学者が向き合うべきこととは

普段、医師がどんなことを気にかけて診察しているかご存じですか？
ー臨床現場で大事にしている視点
ー多様性の時代に医師・医学者として患者さんと向き合うために必要な知識
印象的な事例を交え医師と医療ソーシャルワーカー（MSW）が語り合います。
当日は新入生の皆さんから集めたアンケート結果も発表します。お楽しみに！

＊医療ソーシャルワーカーとは…利用できる制度や施設の紹介など幅広い相談援助を通じて
患者さんの自己決定を支える医療現場における福祉の専門家

参加対象　医学生

開催方法　コロナウイルス感染症の感染状況により開催方法を判断します

問合せ｜申込み先　京都民医連医学生担当

〒615-0004　京都市右京区西院下花田町21-3春日ビル4階
Tel 075-323-7961　Mail igakusei@kyoto-min-iren.org

こちらからもお申込みできます